

指定廃棄物処分場詳細調査候補地選定に関するチェックリスト

引き続き検証作業を進める項目

大項目	中項目	個表No.	小項目(具体的な検証項目)	出典データ	適否	結果・意見等【 ・結果 ○意見(要望等) ●意見(指摘) 】	
I 利用可能な 国有地・県有地		(1)	採用した利用可能な国有地は妥当か	林野庁GIS等 (農林水産省)	適	・国有地情報が適切に反映されていることを確認した。	
		(2)	採用した利用可能な県有地は妥当か	県提供資料		●草久保全林(鹿沼市・11.4ha)が利用可能な県有地に含まれていないのではないか。	
II 安全等の 確保に関する事項	1 地すべり	(3)	除外した地すべり危険箇所は妥当か	国土数値情報(国土交通省)		○箇所数が多く、出典データとの突き合わせに時間を要する。環境省には検証作業を補助する追加的な資料及び説明を求めたい。	
		(4)	除外した地すべり地形箇所は妥当か	地すべり地形分布図データベース (防災科学技術研究所)	適	・地すべり地形箇所が適切に反映され、除外されていることを確認した。	
		(5)	地すべりを評価するにあたり、追加的な情報(出典データ)はあるか		適	・地すべりについて、事前に提示されていたデータのみによって評価されていたことを確認した。	
	2 斜面崩壊	(6)	除外した砂防指定地は妥当か	20万分の1土地保全基礎調査 (国土交通省)、県提供データ		○箇所数が多く、出典データとの突き合わせに時間を要する。環境省には検証作業を補助する追加的な資料及び説明を求めたい。	
		(7)	除外した急傾斜地崩壊危険箇所は妥当か	国土数値情報(国土交通省)		○箇所数が多く、出典データとの突き合わせに時間を要する。環境省には検証作業を補助する追加的な資料及び説明を求めたい。 ○人家がある等の基準に該当しないと当該区域として指定されないため、詳細調査で地形等を確認すべきである。	
		(8)	除外した深層崩壊渓流区域は妥当か	深層崩壊渓流レベル評価マップ (国土交通省)	適	・深層崩壊渓流区域が適切に反映され、除外されていることを確認した。 ○深層崩壊渓流区域の評価について、レベルが「相対的な危険度の高い溪流」のみを除外した理由について確認したところ、発生実績や発生した場合の土砂の量、発生しやすい地形等から判断してレベルが評価されており、当該レベルを除外することで安全性は確保できるとの説明があった。	
		(9)	除外した勾配30度以上の傾斜地は妥当か	数値地図25000(国土交通省) 50mメッシュ標高データ	適	・勾配30度以上の傾斜地が適切に反映され、除外されていることを確認した。	
		(10)	斜面崩壊を評価するにあたり、追加的な情報(出典データ)はあるか		適	・斜面崩壊について、事前に提示されていたデータのみによって評価されていたことを確認した。	
	3 土石流	(11)	除外した土石流危険区域は妥当か	国土数値情報 (国土交通省)		○箇所数が多く、出典データとの突き合わせに時間を要する。環境省には検証作業を補助する追加的な資料及び説明を求めたい。	
		(12)	除外した土石流危険渓流は妥当か	国土数値情報 (国土交通省)		○箇所数が多く、出典データとの突き合わせに時間を要する。環境省には検証作業を補助する追加的な資料及び説明を求めたい。 ○人家がある等の基準に該当しないと当該区域として指定されないため、詳細調査で地形等を確認すべきである。	
		(13)	土石流を評価するにあたり、追加的な情報(出典データ)はあるか		適	・土石流について、事前に提示されていたデータのみによって評価されていたことを確認した。	
	4 洪水	(14)	除外した洪水浸水区域は妥当か	河川管理者(国・県)提供データ	適	・洪水浸水区域は平野部に集中しており、国の選定と同様、利用可能な国有地・県有地内に該当する区域はなかったことを確認した。 ○候補地近辺に河川があり、どの程度の雨が降った場合にどのような影響が出るのか(降雨シミュレーションによる定量的な評価など)について、詳細調査で確認すべきである。	
		(15)	洪水を評価するにあたり、追加的な情報(出典データ)はあるか		適	・洪水について、事前に提示されていたデータのみによって評価されていたことを確認した。	
	5 雪崩	(16)	除外した雪崩危険箇所は妥当か	国土数値情報(国土交通省) 県提供データ		○箇所数が多く、出典データとの突き合わせに時間を要する。環境省には検証作業を補助する追加的な資料及び説明を求めたい。 ○人家がある等の基準に該当しないと当該区域として指定されないため、詳細調査で降雪量や地形等を確認すべきである。(隣接する日光市周辺では雪崩危険箇所が指定されている。)	
		(17)	雪崩を評価するにあたり、追加的な情報(出典データ)はあるか		適	・雪崩について、事前に提示されていたデータのみによって評価されていたことを確認した。	
	6 地震	(18)	除外した活断層、推定活断層から300m以内の範囲は妥当か	活断層詳細デジタルマップ (東京大学出版会) 活断層データベース (産業技術総合研究所HP)	適	・活断層、推定活断層から300m以内の範囲が適切に反映され、除外されていることを確認した。 ○除外範囲を活断層から300m以内とした理由について確認したところ、処分施設の構造から施設直下に活断層がなければ問題はないと考え、地図上における活断層の位置の誤差等を考慮し、300mの幅を持たせたとの説明があった。	
		(19)	地震を評価するにあたり、追加的な情報(出典データ)はあるか		適	・地震について、事前に提示されていたデータのみによって評価されていたことを確認した。	
	7 津波 【該当なし】		(20)	東日本大震災における津波到達(浸水域)ラインより海側のエリア各県で想定される津波浸水区域に該当するエリア	津波到達(浸水域)ラインデータ (東大生産技術研究所) 県の津波浸水予測図等		

大項目	中項目	個表No.	小項目(具体的な検証項目)	出典データ	適否	結果・意見等【 ・結果 ○意見(要望等) ●意見(指摘) 】	
II 安全等の確保に関する事項	II a 自然災害	8 火山噴火	(21)	除外した火砕流・火砕サージの予測範囲は妥当か	防災協議会ハザードマップ等	適	・県内で該当する那須岳周辺の火砕流・火砕サージの予測範囲が適切に反映され、除外されていることを確認した。
			(22)	除外した噴火警戒レベル3(入山規制)に相当する火口から4km以内の範囲は妥当か	防災協議会ハザードマップ等	適	・県内で該当する日光白根山の火口から4kmの範囲が適切に反映され、除外されていることを確認した。
			(23)	火山噴火を評価するにあたり、追加的な情報(出典データ)はあるか		適	・火山噴火について、事前に提示されていたデータのみによって評価されていたことを確認した。 ○除外する対象を常時観測が必要とされる47活火山とした理由について確認したところ、47の活火山は過去100年の活動履歴から噴火の予兆を推測しているものであり、このレベルまで対象とすれば安全性は確保されているとの説明があった。(高原山の山頂と詳細調査候補地の直線距離を確認したところ、約6.2kmであった。)
	II b 自然環境	1 自然環境・風致の保全	(24)	除外した自然公園特別地域は妥当か	国土数値情報(国土交通省)		●除外する地域として、尾瀬国立公園が含まれていないのではないかと指摘あり。
			(25)	除外した自然公園(国立・国定)普通地域は妥当か	国土数値情報(国土交通省)		○出典データとの突き合わせに時間を要する。環境省には検証作業を補助する追加的な資料及び説明を求めたい。
			(26)	除外した自然環境保全地域特別地区は妥当か	国土数値情報(国土交通省)	適	・自然環境保全地域特別地区が適切に反映され、除外されていることを確認した。
			(27)	自然環境 風致の保全を評価するにあたり、追加的な情報(出典データ)はあるか		適	・自然環境 風致の保全について、事前に提示されていたデータのみによって評価されていたことを確認した。
		2 鳥獣等動植物の保護	(28)	除外した鳥獣保護区特別保護地区は妥当か	国土数値情報(国土交通省)	適	・鳥獣保護区特別保護地区が適切に反映され、除外されていることを確認した。
			(29)	鳥獣等動植物の保護を評価するにあたり、追加的な情報(出典データ)はあるか		適	・鳥獣等動植物の保護について、事前に提示されていたデータのみによって評価されていたことを確認した。
			3 国有林の保全	(30)	除外した保護林は妥当か	林野庁GIS(農林水産省)	適
	(31)	除外した緑の回廊は妥当か		林野庁GIS(農林水産省)		○出典データとの突き合わせに時間を要する。環境省には検証作業を補助する追加的な資料及び説明を求めたい。	
	(32)	除外したレクリエーションの森は妥当か		林野庁GIS(農林水産省)	適	・レクリエーションの森が適切に反映され、除外されていることを確認した。	
	(33)	除外したふれあいの森は妥当か		林野庁GIS(農林水産省)	適	・ふれあいの森が適切に反映され、除外されていることを確認した。	
	(34)	国有林の保全を評価するにあたり、追加的な情報(出典データ)はあるか			適	・国有林の保全について、事前に提示されていたデータのみによって評価されていたことを確認した。	
	III 必要面積を確保した土地の抽出	(35)	除外した勾配15%を超える傾斜地は妥当か	数値地図25000(国土交通省)10m、50mメッシュ標高データ	適	・勾配15%以上の傾斜地が適切に反映され、除外されていることを確認した。	
		(36)	他に必要面積が確保可能な土地はないか	数値地図25000(国土交通省)10m、50mメッシュ標高データ	適	・必要面積が確保可能な土地が適切に抽出され、他に必要面積が確保可能な土地がないことを確認した。	
		(37)	抽出された候補地は、陥没(炭鉱等鉱山跡、地下採石場跡、防空壕、カルスト地形等のエリア及び道路・鉄道トンネルの直上)の恐れのある地域ではないか	地圏環境インフォマティクスシステム(東北大学大学院環境科学研究科) 栃木県地域防災計画(栃木県:地下採石場跡) 国土交通省地下塚分布図(国土交通省、農林水産省) 第3回自然環境保全基礎調査(環境庁:カルスト地形) 電子国土基本図(国土交通省:道路・鉄道トンネル)	適	・陥没の恐れのある地域が適切に反映され、抽出された1~5の土地は、陥没の恐れがある地域ではないことを確認した。	
		(38)	陥没を評価するにあたり、追加的な情報(出典データ)はあるか		適	・陥没について、事前に提示されていたデータのみによって評価されていたことを確認した。	
		(39)	抽出された候補地は史跡・名勝・天然記念物所在地に該当しないか	国指定文化財等データベース(文部科学省)	適	・史跡・名勝・天然記念物所在地が適切に反映され、抽出された1~5の土地は、当該区域に該当していないことを確認した。	
(40)		史跡・名勝・天然記念物所在地を評価するにあたり、追加的な情報(出典データ)はあるか		適	・史跡・名勝・天然記念物所在地について、事前に提示されていたデータのみによって評価されていたことを確認した。		

大項目	中項目	個表No.	小項目(具体的な検証項目)	出典データ	適否	結果・意見等【 ・結果 ○意見(要望等) ●意見(指摘) 】
よりⅣ 得安心 れ等 のす 地 域 土 の 地 理 解 選 が 定	1 生活空間との近接状況	(41)	生活空間との近接状況が正しく反映されているか	平成22年度国勢調査データ	適	・生活空間との近接状況が適切に反映され、正しく点数化されていることを確認した。
		(42)	どこを生活空間にしたのか		適	○多少の誤差でも評価点数に影響があることから、距離の測定や建物の存在をどのように把握したのか確認したところ、専用ソフト(GISソフト)で建物外側から候補地の境界までの最短距離を測定したことや、候補地の1km以内は現地踏査を実施し、実際に建物がないことを確認したとの説明があった。
		(43)	国勢調査だと反映されない居住実績はないのか		適	○候補地付近に存在する牧場は生活空間として対象となるのか確認したところ、当該牧場は国勢調査では居住実績がなかったため、対象としていないとの説明があった。
		(44)	正しく距離が測定されているか(どこからどこまでの距離か)		適	
	2 水源との近接状況	(45)	水源との近接状況が正しく反映されているか	水道地図 (厚生労働省、栃木県) 農業基盤情報基礎調査GISデータ (農林水産省)	適	・水源との近接状況が適切に反映され、正しく点数化されていることを確認した。
		(46)	どこを水源とするのか		適	○多少の誤差でも評価点数に影響があることから、距離はどのように測定したのか確認したところ、専用ソフト(GISソフト)で取水口から候補地の境界までの最短距離を測定したとの説明があった。
		(47)	正しく距離が測定されているか(どこからどこまでの距離か)		適	
	3 自然度	(48)	自然度の状況が正しく反映されているか	「1/5万植生自然度図」 (第2-5回植生調査) 「1/2.5万植生自然度図」 (第6-7回基礎調査)(環境省)		○出典データとの詳細な突き合わせに時間を要する。環境省には検証作業を補助する追加的な資料及び説明を求めたい。
	4 指定廃棄物の保管状況	(49)	指定廃棄物の保管状況が正しく反映されているか	環境省資料	適	・指定廃棄物の保管状況が適切に反映され、正しく点数化されていることを確認した。
	5 その他	(50)	それぞれの評価項目を評価するにあたり、追加的な情報(出典データ)はあるか		適	・事前に提示されていたデータのみによって評価されていたことを確認した。